

中山地区公民館だより

なかやまタイムス 2019年9月号

中山地区公民館
伊予市中山町出瀬2-138-1
TEL 967-1111
FAX 967-1101
中山町（7月末現在）
人口 2,883人（-14）
男性 1,373人（-4）
女性 1,510人（-10）
世帯数 1,325戸（-3）

夏の風物詩 各支館で盆踊り大会・納涼の夕べ

夏の風物詩の盆踊り大会や納涼の夕べが各支館でお盆の時期に開催されました。残念ながら永木支館では台風の直撃を受け、中止となりました。開催された各会場では、中山音頭（サンバ）踊りや神輿音頭で踊りの輪が一段と大きくなり、帰省した家族と一緒にになって笑顔がはじけていました。夜店や趣向を凝らしたアトラクション、抽選会などに歓声が中山の夜空に響き渡り、夏のひと時を思い思いに過ごしていました。



中山支館愛護部「子どもの学習」 流しそうめんづくりに挑戦

7月28日に中山小学校グラウンドで中山支館愛護部が「子どもの学習・流しそうめんづくり」を行いました。

参加した子どもたち約20人は、地域の皆さんに小刀の使い方を教わり、器や箸作り。また、流しそうめん台を大人と協力して作り上げました。自分で作った器で食べるそうめん顔が自然とほころんでいました。



わんぱく塾 新居浜で体験学習

リニアモーターカー実験・浜辺の生物観察



中山・佐礼谷わんぱく塾の二八人は、八月七日新居浜で体験学習を行いました。海に行きたいとの希望で行った浜辺でワタリガニを見つけたりして大興奮。科学博物館では、マイナス百九十八℃の不思議な世界に引き込まれていました。



～中山町のむかしばなし～

中山町に伝わる民話や伝説をご紹介します

第10回 秦皇山の衣大師

江戸時代末期、秦皇山観音堂を開いたという僧が、この地に十一面観世音菩薩を奉祀して、供養を済ませてから、ふもとの民家へ降りて来て「このお山に観世音菩薩をお祀りしておいたからみんなでお詣りし、おかげを受けるように。なお、このお山には水が無いので、清水が湧きでるように祈願して清水溜を作っておいた。この水で心身を清めておまつりするように。」と告げ、たちまち消えるように居なくなった。

村人たちは不思議に思って山に登ってみると、観音様がまつられてあり、近くに水溜りもあった。傍（かたわら）には一着の衣が残されていたので人々は衣を奉納し、大師像をおまつりした。この川が「衣川」と呼ばれ、大師像も「衣大師」と名付けられている。
(中山史談会)

9月の行事予定

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	中山・佐礼谷わんぱく塾
5	木	
6	金	
7	土	中山にこここ食堂
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	佐礼谷わんぱく塾
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	中山中運動会
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	中山・佐礼谷わんぱく塾
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	秋分の日 なかやま栗まつり
24	火	
25	水	佐礼谷わんぱく塾
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	中山小運動会、佐礼谷運動会
30	月	

栗の里句会作品集

代表 入岡 夢生

月下美人間を薄めて咲きにけり
三品

今は亡き兄の夢見る螢狩り
モモエ

駆ける子よ輝き給へ汗いっぱい
司郎

トンネルの出口半円青田風
富士子

雨しとど梵字の滲む施餓鬼旗
怜子

露涼し序参りの赤鳥居
夢生